



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ
RIテーマ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブテーマ「会員の健康と地域リーダーの育成、
そしてロータリーの基本、規律を大切に」

会長 米山晴敏 幹事 仲原実圭

特別会報 (6) 2022. 2. 18(金)

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 米山晴敏君

皆さんこんにちは。

新型コロナの蔓延防止等重点措置が3月6日まで延長されました、2月25日に臨時理事会で3月4日の例会開催について審議されます、結果につきましては即日ご連絡いたします。

例会が休会中で会員の近況が詳しくはわかりません、お慶びがあった会員、体調を崩した会員、と断片的に伝わってきますがコロナ禍で会うことが出来づらく詳しくわかりません、早く例会が再開されて直に会って近況を皆さんと話したいと思います。

戦後日本の急速な復興とロータリークラブの繁栄は、焦土から蘇った不死鳥のように『強い復興ぶりは世界を驚かせました、その原動力は工業力の充実と輸出の拡大です。アメリカの援助、農地開放、財閥解体等、最大は『働き過ぎ』と言われるほどの日本人の勤勉さと器用さで良質で安価な商品を世界に供給したからです。

同時にロータリアン数も1962年にはアメリカ、イギリスに次いで世界第3位のロータリー大国になりました。その前年には東京でロータリー世界大会が開かれ世界74か国23,336名が出席し、開会式には天皇皇后陛下もお出ましになられ、日本のロータリー歴史上の最大イベントでした。

又、1970年には東京オリンピックに次いで日本の復興ぶりを世界に示す、大阪万国博覧会が開催されました、日本ロータリーは万国博ロータリー組織委員会を組織し、成功させるために積極的に協力することが決議されました。13500本のバラ園、道路標識、『ロータリーの森』が今では立派な森になっていると聞いています。(未確認)

1145日後『大阪・関西万博』が2025年開催されます。

テーマ『いのち輝く、未来社会のデザイン』

サブタイトル『いのちを救う・いのちに力を与える・いのちをつなぐ』
ロータリーの基本理念に通じるものがあります、55年前の先輩ロータリアンのように万博に協力出来れば嬉しいと思います。

寒さが続きます、お身体にご留意頂き次回例会で皆さんと会える事を楽しみに準備致します。

四大奉仕委員会報告

国際奉仕委員会

委員長 小島 真君

カンボジア王国への井戸建設他整備事業ですが、現在のコロナ禍では現地に赴くことも出来ず現地のNGO内田氏等と連絡をとりながら建設予定地の調整をしているところです。状況が改善した後、実行に移す予定です。

また、カンボジア留学生への食糧支援ですが、同様に面会予定が立ちません。

状況を確認しながら支援するタイミングを計っております。

2月14日～2月18日まで5日間、三島市役所1階ホールにて、カンボジアでの活動のパネル展示を行いました。多くの市民に伝わったことと思います。

未来3035委員会

委員長 大村典央君

未来3035委員会の今年度の奉仕活動は、コロナウイルス対応にご尽力いただいている医療従事者の方々へ感謝の気持ちを伝えるため、かすみ草、チューリップ、れんげ草を子どもたちからお届けするという企画を進めています。令和3年10月16日に合同奉仕週間の一環として、長泉町ニコニコ農園にかすみ草およびチューリップを植え付けました。

また、同年11月24日、三島市谷田の高橋さんの田んぼを借りて、れんげ草の種まきを実施しました。

花摘みは令和4年4月頃を予定しており、近隣保育園児・幼稚園児にもご参加いただく予定です。

コロナオミクロン株の急拡大を受け、奉仕活動の制限を余儀なくされておりますが、2月中旬以降ピークアウトすることが予想されており、今のところ、4月の屋外活動は実施可能と考えています。

基本的ニーズへの対応がポリオ予防接種への信頼を築くカギ

パキスタンの都市カラチのはずれにあるコミュニティ、カディム・ソランギ・ゴスは、世界に残る数少ないポリオの温床の一つです。土やあり合わせの材料で作られた住居に4万人以上が住み、なかには、灼熱の太陽やモンスーンの雨を綿布1枚でしのいでいるうちもあります。「このあたりに住んでいるのは最貧困の人たち」と語るのは、パキスタンポリオプラス委員会のプロジェクトマネージャーであるアシャー・アリさんです。

ここは特にポリオが根強く残っており、ポリオ根絶活動に最も強く抵抗しているコミュニティの一つです。世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)はこのコミュニティを最優先地域に指定し、パキスタンのポリオ根絶イニシアチブはこのあたりを含む行政地区(Gadap Union Council 4)を「リスクが極めて高い」地域に分類しています。

ここにポリオが残りつづけるのはなぜか。その理由の一つに、ゴミの山と下水溝があります。ポリオウイルスは汚染水を介して感染するからです。しかし、もう一つの主な原因に、この地域での予防接種率の低さがあります。基本的ニーズが満たされていない地域では、住民たちにとってポリオ予防接種の優先順位は低くなります。「予防接種が拒絶されてしまうのは、宗教的な理由ではなく、市民として得られるべき快適な生活が欠けているため」と話すのは、パキスタンポリオプラス委員長であるアジズ・メモン氏です。「人びとはこう言います。『一体あなたたちはここで何をしているのか。経口ポリオワクチンを持って何度もここにやってくるが、電気、道路、安全な水についてどう支援するかは一切話してくれない』と」

それでも、カラチを含む国内数カ所に浄水場が設置されたおかげで、ポリオ根絶プログラムに対する信頼はここ2年ほどで大きく高まっています。2020年12月には、カディム・ソランギ・ゴスのコミュニティにも浄水場が作られました。これは、パキスタンに合計36の浄水場を設置するGPEIの取り組みの一環であり、ロータリー会員は2012年以来、コカ・コーラ・パキスタンとの提携、ロータリー財団グローバル補助金、ポリオプラス・パートナー補助金、ロータリー地区や他団体との協力など、さまざまな方法で浄水場の設置に取り組んできました。現在建設中や計画中の浄水場もあります。「コミュニティで安全な水が利用できるようになった今、戸別訪問で母親たちが子どもの予防接種を拒絶することがなく

なったという報告が、ポリオ予防接種ワーカーたちから寄せられています。これらのワーカーは、コミュニティに足を運びやすくなりました」とアリさん。

以前、この地域は治安が悪いため予防接種活動が困難でしたが、ロータリー会員が長老や女性たち、その他の関係者と会い、現地で何が必要とされているか、ロータリーがどう援助できるかを話し合いました。「地元の人たちの信頼が得られたことで、活動を前進させることができた」とアリさんは言います。

この住民たちが最も必要としたのは、「安全な水」でした。このため、10年間にわたるパートナーシップを通じて国内の何万人もの人に安全な水を提供してきたコカ・コーラ・パキスタンとパキスタンのロータリーが、現地に浄水場を設置。設備の管理と維持ができるようにロータリー会員が住民を研修し、コミュニティと協力して衛生と手洗いの指導も行いました。アリさんはこう言います。「少しずつ住民たちから尊敬を得ることができ、成果が見られるようになりました」

この取り組みは、2021年6月に開始されたGPEIの新たな戦略計画とつながっています。その目的の一つは、ほかのコミュニティのニーズへの取り組みと統合させることによって、ポリオ根絶に向けた進展を加速させることです。「言い換えれば、ポリオだけに注力しないこと」と、インターナショナルポリオプラス委員会のマイケル K. マクガバン委員長は説明します。

同月に発行されたレポートで、ポリオ根絶に向けた進展を評価する専門家から成る独立監視委員会(IMB)は、パキスタンの「リスクが極めて高い」地域における水・衛生の改善が遅々として進まないことを指摘しました。同委員会は、ポリオ根絶プログラムやその他のプログラムと資金提供者の間の懸け橋となることを、直接ロータリーに求めました。「国際ロータリーは、問題を解決するために実現力のある団体として非常に尊敬されている」とレポートは記述しています。

これらの地域では、水と衛生の改善によってポリオの拡大が食い止められているだけでなく、新たなインフラの構築がポリオ根絶プログラムへの好意的な態度につながっています。「すべてが結びついている」とマクガバン氏は述べます。

これこそ、安全な水、治療、蚊帳、石鹼など、予防接種を超えた恩恵を地域社会にもたらすロータリーのプログラム、「ポリオプラス」の「プラス」と言えます。

「ROTARY」誌 12月号より

幹事報告

幹事 仲原実圭君

・5月15日予定の三島西RC50周年記念式典は次年度に順延する事になりました。

おめでとう

| | | |
|-------|-------|-------|
| 会員誕生日 | 2月19日 | 中村 徹君 |
| | 2月23日 | 石井司人君 |
| | 2月27日 | 小林 勝君 |
| | 2月20日 | 原 兄多君 |
| 入会記念日 | 2月20日 | 原 兄多君 |
| | 2月21日 | 米山晴敏君 |